

日本学園中学校・高等学校新校舎5号館 完成



教育環境充実し成長促す居場所設ける

日本学園が運営する日本学園中学校・高等学校(東京都世田谷区)の敷地内で建設していた新校舎「5号館」が完成した。2026年度に明治大学の系列校になり、「明治大学付属世田谷中学校・世田谷高等学校」へと改称。男女共学化する。こうした変化に合わせて教育環境を充実する計画。同大学の学習連携を実現する多目的なランチルームを中心に、学習や交流・活動を促すゆとりある広い廊下やラウンジ、テラスなど、生徒の成長を促す多様な居場所を設けた。設計は教育施設研究所。施工は東急建設が担当した。

完成に寄せて

学校法人日本学園
理事長

田部井 茂



本年度、本学は創立140周年を迎えるに当たり「日本学園中学校・高等学校再整備事業新棟建設」が、無事竣工の運びとなりましたことを謹んでご報告申し上げます。また、長きにわたり本学園を支えてくださった関係者の皆さまには衷心より厚く御礼申し上げます。

未来担う若者の知性・人間性育む学び舎

2026年度から本学園は、明治大学の系列校として新たな一歩を踏み出し、男女共学化を実現いたします。本事業は、そうした大きな転換点にふさわしい教育環境を整えるべく着手し、何より生徒がよりよい環境で学び、教職員が教育に専念できる場を築くことを目指してまいりました。

この日を迎えることができましたのも、ひとえにこれまで多くのご支援・ご協力をいただいた関係者の皆さまのおかげによるものと心より感謝申し上げます。

このたびの新しい校舎が、未来を担う若者たちにとって知性と人間性を育む学び舎となり、多くの有為な人材が巣立っていくことを切に願い、理事長としても本学園のさらなる教育の発展に尽力してまいります。

設計コンセプト

1885(明治18)年創立の歴史ある男子校が、男女共学の明治大学付属校へと生まれ変わることに伴う教育環境整備のため、新5号館の建設と既存校舎の改修が求められました。今回竣工する5号館に続き2026年3月までには、重要文化財指定を受けている建築家・今井兼次設計の1号館とその他の改修工事や、新たな顔となる新正門(守衛棟)、外構の整備などを行います。

多様な学習展開可能な空間づくり

5号館の1階には、職員室、家庭科室、ランチルームを配置しました。ランチルームは大型スクリーンを設けることで、大学と連携した学びや自習のできる多目的な運用も可能です。

2階～4階は、ICT環境を充実させた普通教室や、理科室実習室を設けています。また、コミュニティスペースとしての広い廊下や、外部テラスのあるラウンジを中心に、多様な学習展開が可能な空間づくりを行いました。屋上には、生徒が自由に活動できる軽運動スペースを設けています。

外観は、南面に庇(ひさし)や再生木ルーバーなどで構成した立体的な立面を創出し、昇降口まわりに個性的な常滑産の細長いタイルを縦に貼る事で、垂直線を際立たせています。内装には昇降口やランチルームにルーバーを用い、伐採した樹木を再利用したサインなど温かみのある空間としました。

教育施設研究所

設計本部長 井出邦治・山本麻貴



1階 ランチルーム



2階 特別教室



2階 普通教室

施工のポイント

新棟5号館などの建設工事では、施工計画段階から周辺環境や敷地条件を踏まえた工夫を随所に盛り込みました。基礎工事では、既成杭の鋼管杭を採用し、強い支持力を確保しました。上部構造では、床スラブに鉄筋組み込みデッキスラブを用い、施工効率と品質の安定を両立させました。

周辺環境への配慮も重要なポイントです。現場は住宅地内に位置しており、周辺道路は一方通行や3分規制があり、大型車両による搬入が困難な状況でした。近隣に踏切もあり交通渋滞が懸念されました。そのため、搬入車両のルートを事前に明確化するなど、計画を入念に練ることで円滑な資材運搬を実現しました。周辺にお住まいの方々に迷惑をお

事故防止へ安全管理を徹底

かけしないよう、工事騒音や振動の低減策も徹底しました。さらに、学園が稼働している状況での施工でしたので、工事動線と学園動線が交差しないように調整し、安全を確保しました。

施工する上で、作業員一人一人が無事故で作業を終えられるよう、日々の安全管理を徹底し事故の防止に尽力しました。今回の新棟建設に当たり、日本学園の関係者の皆さまや設計・監理を担当された教育施設研究所様のご協力により、無事竣工を迎えることができ、心より感謝申し上げます。今後も既存棟の改修や付属棟の解体などの工事が続きますが、引き続き安全確保を最優先に作業に取り組んでまいります。

東急建設 作業所長 有木 慎一

- 工 事 件 名: 日本学園中学校・高等学校再整備事業新棟建設その他改修工事
- 工 事 場 所: 東京都世田谷区松原2-7-34
- 発 注 者: 学校法人日本学園
- 設計・監理: 株式会社教育施設研究所
- 施 工: 東急建設株式会社
- 敷地面積: 25,747.11㎡
- 建築面積: 1,384.11㎡
- 延床面積: 5,345.95㎡
- 構造: R C造
- 階 数: 地上4階塔屋1階
- 工期: 2024年2月1日～2026年3月13日(1号館改修などを含む)

写真提供: 東急建設

施工



「建てる」を超え、未来を生みだす。

東急建設株式会社

首都圏建築支店

東京都渋谷区渋谷 1-16-14
電話 03-5466-5201

【 協力会社 】

- 内装工事
株式会社 岩野商会 松本支店
長野県松本市大字世賀 7600-24 電話 0263-86-7255
- 解体工事
株式会社 大岩
静岡県御殿場市萩原 645-1 電話 0550-88-8350
- 移動式クレーン
株式会社 大矢運送
東京都江東区新木場 1-12-19 電話 03-3522-6051
- 内装工事
株式会社 オキナ
横浜市旭区本宿町 67-11 電話 045-363-1938
- 鉄筋工事
梶原鉄筋工業株式会社
東京都あきる野市小川東 1-23-18 電話 042-559-1141

■機械設備工事・電気設備工事■

APEC 株式会社アペックエンジニアリング

さいたま市南区桜木町 1-9-1 電話 048-650-7770

- 仮設、コンクリート工事
関都建設株式会社
東京都世田谷区大蔵 5-23-1 電話 03-3416-0211
- 仮設工事
郡リース株式会社 東京営業第四部
東京都港区西麻布 3-20-16 電話 03-3403-8584
- 塗装工事
佐藤興業株式会社
東京都千代田区神田駿河台 2-9-1 電話 03-3294-1981
- 内装仕上美装工事
神和美業株式会社
川崎市川崎区京町 2-15-6 電話 044-355-5001

- 体育施設工事
株式会社 スポーツテクノ和広
東京都品川区南大井 6-16-16 電話 03-3762-8351
- 杭打工事
生和テクノス株式会社
さいたま市南区文蔵 3-1-2 電話 048-864-1731
- 鉄骨工事
有限会社 高喜鉄工
新潟県北蒲原郡聖籠町東港 3-872-15 電話 025-256-2366
- 仮設電気工事
東京デンリツ株式会社
川崎市高津区末長 3-26-24 電話 044-872-9011

- シャッター・鋼製建具工事
東洋シャッター株式会社
東京都中央区新富 1-14-5 電話 03-3639-0751
- タイル工事
不二窯業株式会社
東京都中央区新富 2-14-5 電話 03-3551-7255
- 不燃木材天井ルーバー工事
細田木材工業株式会社
東京都江東区新木場 2-5-3 電話 03-3521-8701
- 家具工事
株式会社 モビーリア
東京都新宿区西新宿 8-5-3 電話 03-5338-8878

- 軽量鋼製建具工事
山金工業株式会社
東京都新宿区大久保 2-4-12-702 電話 03-3202-3531
- 防水・塗装・下地工事
株式会社 山本工業
東京都西東京市田無町 5-5-25 電話 042-497-5135
- 鍛冶工事
株式会社 ユニオンメタル
東京都目黒区南成瀬 4-1-19 電話 042-709-0880
- 型枠工事
株式会社 横井工務店
東京都日野市落川 507-3 電話 042-591-4583
- 型枠工事
株式会社 吉田工務店
横浜市旭区白根 7-31-24 電話 045-951-7557

【 順不同 】